

リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2025青森

祈り～10年の歩み、そしてその先へ～
Ten years of Progress and beyond



リレー・フォー・ライフとは

がん患者さんやそのご家族を支援し、地域全体でがんに向き合い、がん征圧を目指し、1年を通じて取り組むチャリティ活動です。

使命と3つのテーマ

リレー・フォー・ライフは三つのテーマに支えられ、使命であるSave Livesが成り立っています。



がんの告知を乗り越え、今を生きているサバイバーや家族などの支援者を讃え、祝福します。



がんで旅立った愛する人をしのび追悼します。また病の痛みや悲しみと向き合っている人たちを敬います。



がんの予防や検診を啓発し、征圧のための寄付を募り、がんで苦しむ人や悲しむ人をなくす社会をつくれます。

9/6(土)～7(日)

15:00開会

10:00閉会

《会場》

青森県立保健大学

体育館・多目的グラウンド
※雨天決行・荒天中止

《参加寄付》

1,000円

サバイバー（がん経験者）
学生無料

リレー・フォー・ライフ・ジャパン青森実行委員会

お問合せ先：ソニー生命保険(株)青森支社 加藤幸二

【電話】 017-721-1970 【FAX】 017-721-1971

【携帯】 090-4888-5825

【住所】 青森市本町1-3-9ニッセイ青森本町10階 ソニー生命内

主催 リレー・フォー・ライフ・ジャパン青森実行委員会

公益財団法人 日本対がん協会

特別後援 アメリカ対がん協会

フライバシーポリシー

参加にはフライバシーポリシーへの同意が必要となります。事前にこちらをお読みください。



リレー・フォー・ライフジャパン
青森 Webサイト



リレー・フォー・ライフとは

1985年、一人の医師がトラックを24時間走り続け、アメリカ対がん協会への寄付を募りました。「がん患者は24時間、がん向き合っている」という想いを共有し支援するためでした。ともに歩き、語らうことで生きる勇気と希望を生み出したいというこの活動を代表するイベントは、2024年現在において、世界36か国で活動、約1,800か所で開催され、年間寄付は約146億円にのぼります。

Save Livesとは (セーブ ライブス)

リレー・フォー・ライフが使命とする”Save Lives”は、直訳すると「命を救う」ですが、単に医療行為によって救命を行うという意味ではありません。医療に従事していなくても、リレー・フォー・ライフに参加し寄付金を募ることで医療の進歩に貢献し、間接的に人の命を救うことができます。そして、生きる希望を失った人の支えになることもまた、命を救うことです。リレー・フォー・ライフにおける”Save Lives”のもうひとつの意味、それは「人の魂を救う」ことなのです。

皆様からのご寄付は

リレー・フォー・ライフで寄せられた寄付金は、公益財団法人 日本対がん協会を通じて、下記のような支援に充てられます。

寄付の使いみち

リレーイベント

リレー・フォー・ライフ活動の締め括りとして、ウォークイベントを開催します。

がんの悩み相談

看護師・社会福祉士による、電話相談を無料で実施しています。

がん相談ホットライン

03-3541-7830

年末年始を除く毎日

(10:00～13:00 15:00～18:00)

プロジェクト未来

がんの新しい治療法や新薬開発に向けた研究助成を寄付金で支えています。

若手医師育成のための奨学金 (マイ・オンコロジー・ドリーム奨励賞)

がんを深く学びたい若手医師が、海外の専門施設で研修するための費用の一部を寄付金で支えています。

がん検診受診率アップ

ポスターやパンフレットの作成など、がんについての知識の普及・啓発・がん検診の受信推進活動を実施しています。

がん患者支援

がん征圧